



ベイコート'22

牡 鹿毛 2022.2.6 生 **入厩予定** 栗東・松下武士厩舎 **生産牧場** 新ひだか・ケイアイファーム
 総額：**2,000**万円 一口出資金：**40,000**円 募集：**500**口

本馬の特徴

母は後に交流重賞3着の実績を残すスマートフルーレを下して初V。また、2勝目も将来のオープン馬シネマソングスを退ける中身の濃いレースでした。度重なる骨折に出世こそ阻まれたものの、一級品の素質を備えていたのは確か。余力十分に次なるキャリアへ轉身し、初めて授かったのが本馬です。体高が高く、各パーツが大きい点は母譲り。冷静沈着な気性や踏み込みの深い部分が長所に挙げられます。

Pedigree

ミッキーアイル 鹿毛 2011	ディーブインパクト 鹿毛 2002	*サンデーサイレンス	<i>Halo</i>
		*ウインドインハーヘア	Wishing Well
		*ロックオブジブラルタル	Alzao
		*スターアイル 鹿毛 2004	Burghclere
ベイコート 鹿毛 2016	ロードカナロア 鹿毛 2008	*ディンヒル	*ディンヒル
		*オフショアブーム	Offshore Boom
		*ヌレイェフ	Nureyev
		*アイルドフランス	*ステラマドリッド
ベイコート 鹿毛 2016	ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ	Kingmambo
		*マンファス	*マンファス
		レディブラッサム	Storm Cat
		*サラトガデビュー	*サラトガデビュー
ベイコート 鹿毛 2016	Lady Ballade *レディバラード 黒鹿毛 1997	Unbridled	Fappiano
			Gana Facil
		Angelica Song	<i>Halo</i>
			Ballade



●Halo S4×M4 ●Mr.Prospector M5×M5

F12-c

Family

母 ベイコート 本馬が初仔
2勝

祖母 *レディバラードLady Ballade

愛国産、7勝、TCK女王盃-G3、クイーン賞-G3、阿蘇S-OP、アカシヤS、福島テレビ杯
ダノンバラード (牡 ディープインパクト) 5勝、アメリカジョッキークラブC-G2、ラジオ NIKKEI 杯2
 歳S-G3、アンドロメダS-OP、関ヶ原S、宝塚記念-G12着 種牡馬
ロードアリエス (牡 *シンボリクリスエス) 2勝、蓬萊峡特別、京都新聞杯-G22着、(障) 1勝
 レディアーティスト (牝 *フレンチデピュティ) 1勝
ロードクルセイダー：2勝、伏竜S-OP2着
デルフィーノ：3勝
ロードデルレイ：3勝、赤倉特別、つばき賞、神戸新聞杯-G24着【現】
 エンジェリックレイ (牝 ダイワメジャー) 出走
ロードシュタルク：2勝
ロードスパイラル：1勝、もみじS-OP2着【現】
ロードリライアブル：1勝、サウジアラビアロイヤルC-G35着【現】



曾祖母 エンジェリックソング Angelic Song

不出走
スライゴーベイ Sligo Bay：愛米4勝、ハリウッドターフカップS-G1、シネマH-G3、ハリウッドダービー-G12着 種牡馬
***ミレニアムウイング** Millennium Wing：5勝、みなみ北海道S-OP、青嵐賞、支笏湖特別
 マカレナマカレナ Macarena Macarena：米1勝
***エアマックール** Air McCool：6勝、アルデバランS-OP、麦秋S、総武S、江戸川特別、ブラジルC-OP2着
ノカゼ Nokaze：米2勝
***エアアルマス** Air Almas：7勝、東海S-G2、エニフS-L、太秦S-OP、安芸S、天神橋特別
***ディボーステステイモニー** Divorce Testimony：米出走
フサイチセブン：6勝、ダイオライト記念-G2、阿蘇S-OP、雅S、アカシヤ特別、層雲峡特別 種牡馬
 イディリク Ydillique：仏入着
シーチェンジ Seachange：仏4勝、コンセイユドバリ賞-G2、Prix de la Pepiniere-L、ラクーブドメゾンラフィット-G32着

四代母 バラードBallade

米2勝
グロリアスソング Glorious Song：カナダ年度代表馬、カナダ古牝馬チャンピオン (2回)、米古牝馬チャンピオン、米17勝
シングスピール Singspiel：米芝牡馬チャンピオン、英米UAE日9勝、ジャパンC-G1、インターナショナルS-G1 種牡馬
 モーンオブソング Morn of Song：英米3勝
メゾソプラノ Mezzo Soprano：英3歳牝馬チャンピオン、英仏UAE4勝、ヴェルメイユ賞-G1
デヴィルズバッグ Devil's Bag：米2歳牡馬チャンピオン、米8勝、シャンペンS-G1、ローレルフューチャリティ-G1 種牡馬

血統解説

母は骨折の影響でコンスタントに出走できませんでしたが、7戦してダート1700mで2勝を挙げました。ミッキーアイルの代表産駒の配合を見ると、ナムラクレアが母の父ストームキャット、アナゴサンやシャーレイボビーが母の父キングカメハメハなので、ロードカナロアとは間違いなく合うでしょう。母の父ロードカナロアの

代表産駒の1頭ドットクルーはディーブインパクト後継のディーマジェスティ産駒であり、祖母とディーブインパクトの間にダノンバラードが出ている事などからも、父と母の相性は良好と思われます。ミッキーアイル産駒は牡馬だとダート寄りになる傾向が多く、母や祖母の競走成績を見てもそのように出る可能性が高そうです。



Ability



Sire **MIKKI ISLE**
 ミッキーアイル (安平産)

Broodmare Sire **LORD KANALOA**
 ロードカナロア (新ひだか産)